

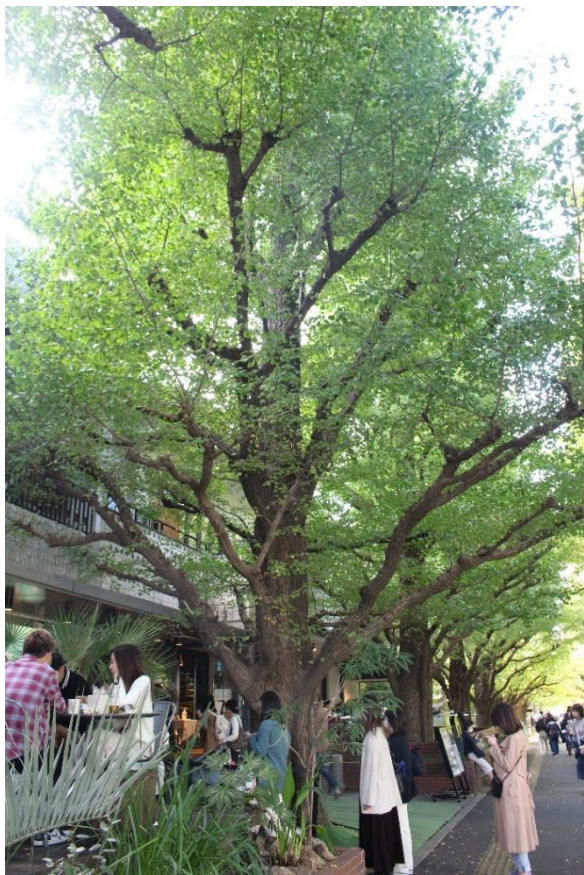
並木 A 列 青山口から絵画館方 向 左手より1列目	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A- 1	1 9 . 0	2 8 4	9 . 0	a+ 健全



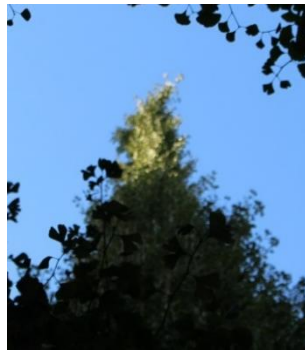
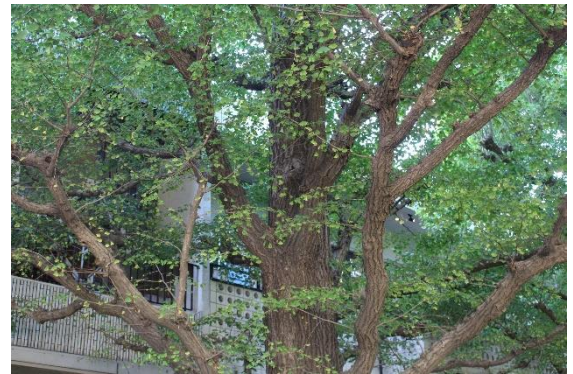
- ・ 樹形：青山口の正面。円錐形に剪定された当該区域の樹形を保っている。
- ・ 樹勢：良好。三方からの日照。
- ・ 枝・幹・枝葉の密度・葉色：良好
- ・ ロイヤルグランドカフェのカフェテラスとして利用されている。青山口正面のシンボルとなる銀杏である。
- ・ 根元の地被、草本植物の検討が必要。



並木 A 列 青山口から絵画館 方向 左手より 1列目	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-2	21.0	274	9.0	a- 健全



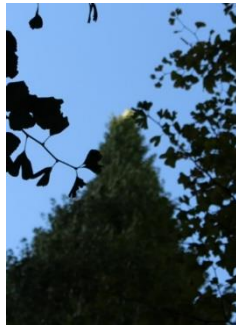
- ・ 樹形：良好
- ・ 樹勢：良好
- ・ 枝・幹・枝葉の密度：良好であるが、葉がやや小さい。
- ・ 先端部：ほぼ良好。
- ・ ロイヤルグランドカフェの入り口で、大勢の人が通る。地表部の保護が、今後の課題。



並木 A 列 青山口から絵画館 方向 左手より 1列目	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-3	21.0	267	9.0	a- 健全



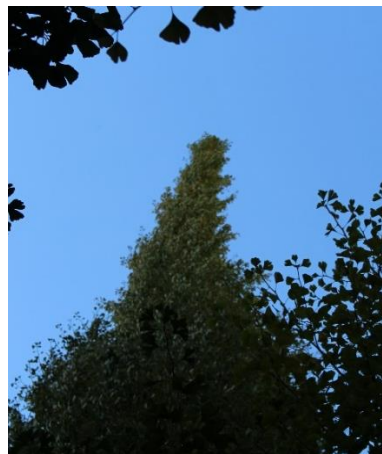
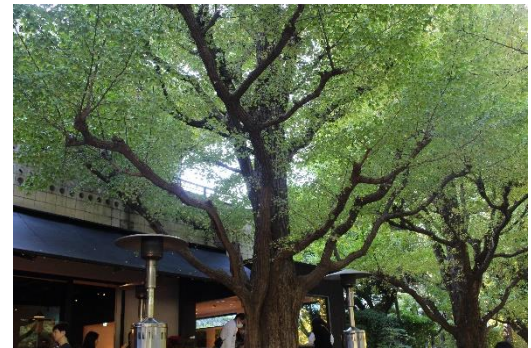
- ・ 樹形：良好
- ・ 樹勢：良好
- ・ 枝・幹・枝葉の密度：良好であるが、葉がやや小さい
- ・ 先端部：ほぼ良好
- ・ ロイヤルグランドカフェのカフェテラスとして利用
- ・ いちょう並木本来の美しさの回復が課題



並木 A 列 青山口から絵画館 方向 左手より 1列目	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-4	21.0	259	9.0	a- 健全

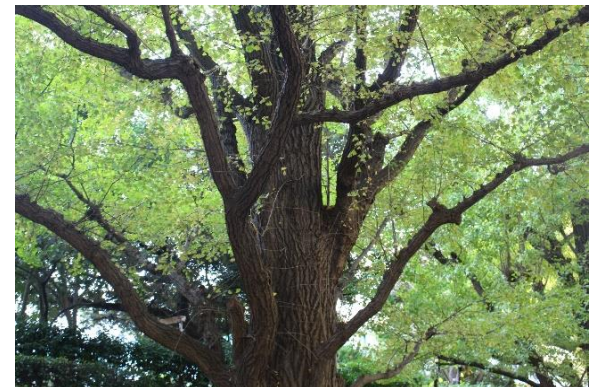
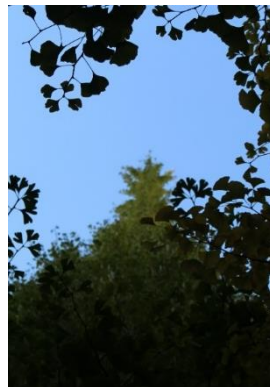


- ・ 樹形：良好
- ・ 樹勢：良好。
- ・ 枝・幹・枝葉の密度：ほぼ良好。
- ・ 先端部：ほぼ良好
- ・ ロイヤルグランドカフェのカフェテラスとして利用。
- ・ いちよう並木本来の美しさの回復が課題。



並木 A 列 青山口から絵画館 方向 左手より 1列目	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-5	21.0	268	9.0	a+ 健全

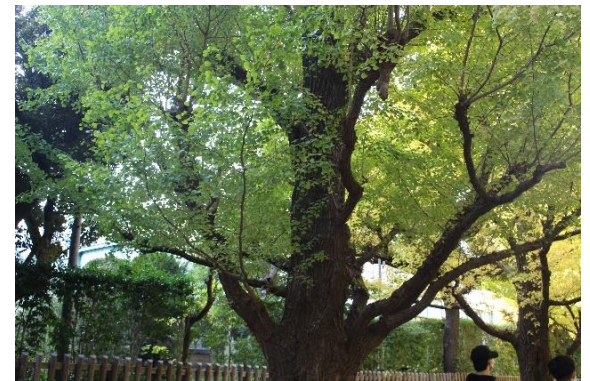
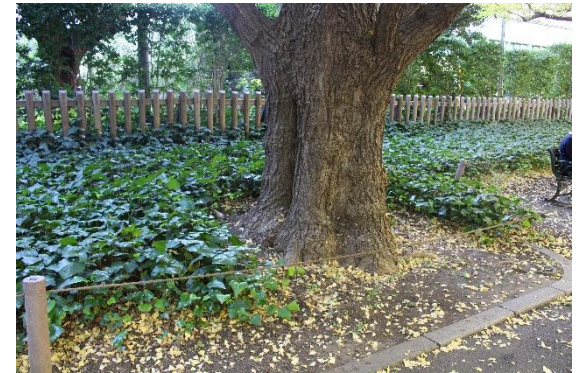
- ・ 樹形：良好 ・ 樹勢：良好
- ・ 枝・幹・枝葉の密度：良好
- ・ 地上部にデッキがなく、銀杏本来の美しい樹形を保っている。
- ・ 先端部は良好に生育しており、枝葉の伸長も良好、根元も保護されている。現在は風通しがよいが、今後の環境の変化がどのような影響を与えるかについては、課題である。



並木 A 列 青山口から絵画館 方向 左手より 1列目	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-6	22.0	303	9.0	a+ 健全



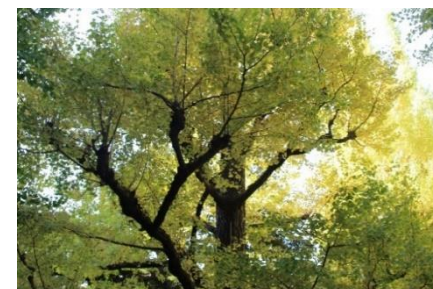
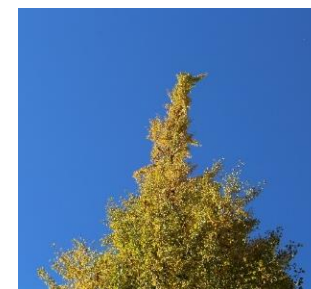
- ・ 樹形：良好
 - ・ 樹勢：良好。
 - ・ 枝・幹・枝葉の密度：良好。
 - ・ 先端部は良好に生育しており、枝葉の伸長も良好
- 根元も保護されている。今後の環境の変化がどのような影響を与えるかについては、課題である。



並木 A 列 青山口から絵画館 方向 左手より 1列目	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-7	22.0	231	9.0	a+ 健全



- ・ 樹形：良好
- ・ 樹勢：良好
- ・ 枝・幹・枝葉の密度：良好
- ・ 2022年11月3日現在、黄葉が、すすんでいる。同一環境下における黄葉の相違は、外的ストレスと樹木固有の個性の双方による。
- ・ 枝の伸長量が、やや低い。先端部は良好に生育しており、枝葉の伸長も良好、根元も保護されている。今後の環境の変化がどのような影響を与えるかについては、課題である。



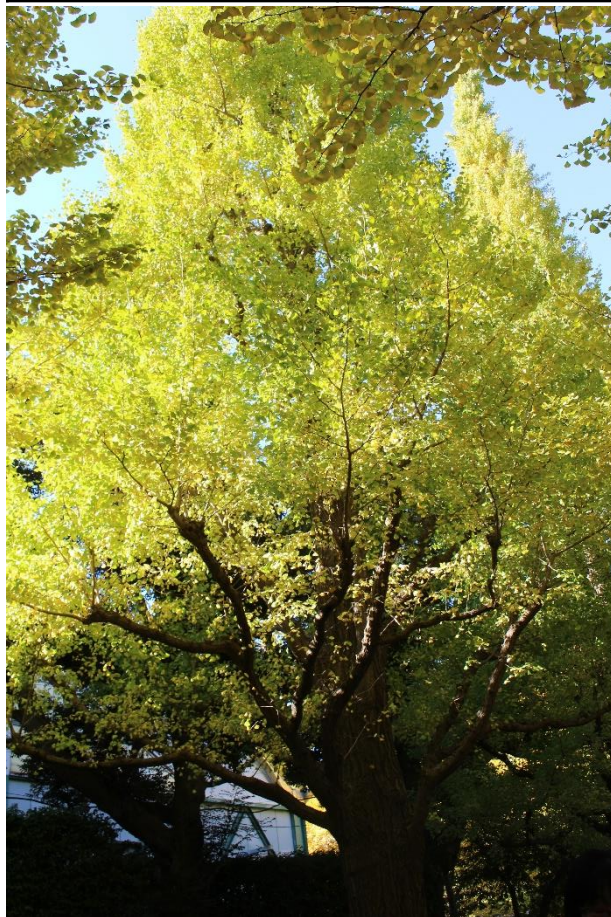
並木 A 列 青山口から絵画館 方向 左手より 1列目	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-8	22.0	230	9.0	a+ 健全



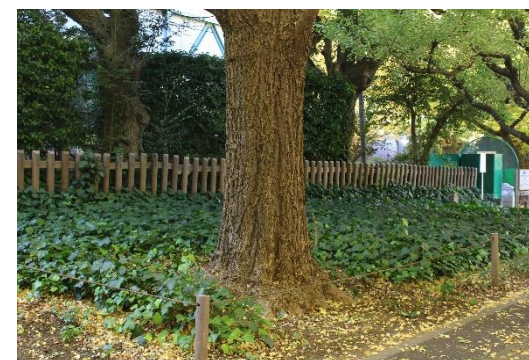
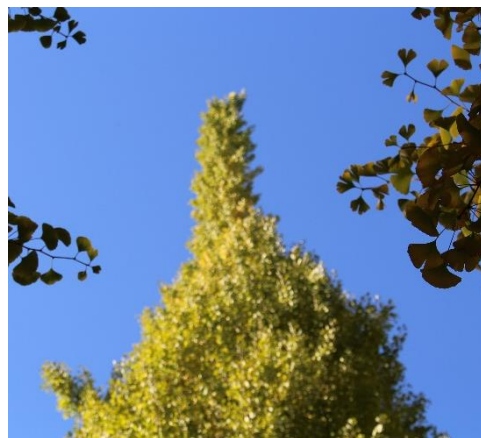
- ・ 樹形：良好
- ・ 樹勢：良好。
- ・ 枝・幹・枝葉の密度：良好。
- ・ 現在（2022年11月3日）、黄葉が、すすんでいる。先端部のやや下の部分に茶褐色の部位があり、成長にストレスが生じている兆候がみられる。



並木 A 列 青山口から絵画館 方向 左手より 1列目	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-9	23.0	231	9.0	a+ 健全



- ・ 樹形：良好
- ・ 樹勢：良好
- ・ 枝・幹・枝葉の密度：良好。
- ・ 2022年11月3日現在、
黄葉がすすんでいるが、
この樹木に関しては、まだ
緑。円錐形を保っている。



並木 A 列 青山口から絵画館 方向 左手より 1列目	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-10	23.0	225	9.0	a+ 健全



- ・ 樹形：良好 ・ 樹勢：良好
- ・ 枝・幹・枝葉の密度：良好
- ・ 地上部にデッキがなく、銀杏本来の美しい樹形を保っている。
- ・ 下ばらつき、上、枝の伸びが少なくなっている。人為的影響があると影響がでるかも。先端部は良好に生育しており、枝葉の伸長も良好、根元も保護されている。現在は風通しがよいが、今後の環境の変化がどのような影響を与えるかについては、課題である。



並木 A 列目 青山口から絵画館方 向 左手より1列目	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-11 毎木調査番号 29	23.0	283	10.0	d 梢・樹幹枯損



- 2022年10月28日に公表された事業者の毎木調査では、活力度は「A」ランクとなっている。調査日は2018年12月～2019年1月であり、更新されていない。この4年間で大きな変化が生じている。
- 樹幹上部が、枯損している。
- Shake Shack の野外空間として、ベンチ・テーブルが置かれており、根元がインターロッキング舗装となっている。植えますは、約1.6m。
- 先端部分は枯損しており、梢の先端から下方に向かい、枝が全くない。一つの樹木でありながら、バラツキがある。
- 根元の舗装、及び斜面となっており、植えますに雨水が流入していない。土壌の表面に直打ち舗装となっている。
- 水が入るところすくないため、土壌に空洞がなくなっており、根は酸欠状況になっている。
- 当分は、下方の葉で光合成を行っていく。

並木 A 列 青山口から絵画館方 向 左手より1列目	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-11 毎木調査番号 29	23.0	283	10.0	d 梢・樹幹枯損



- ・若い枝を助け、生き続けられるようにしていく。
神宮外苑いちよう並木の特色である円錐形の樹形は、保つことが困難。
- ・今後、隣接地に神宮球場が建設されれば、現在、確保されている日照は遮断され、通風、地下水の遮断など、環境ストレスは、益々、増大する。イチョウの生理バランスに配慮した保全施策の検討が必要である。
- ・現在、提案されている根茎調査だけでは不十分であり、根系・樹幹・枝葉・梢の先端の総体としての、保全施策の検討が必要である。



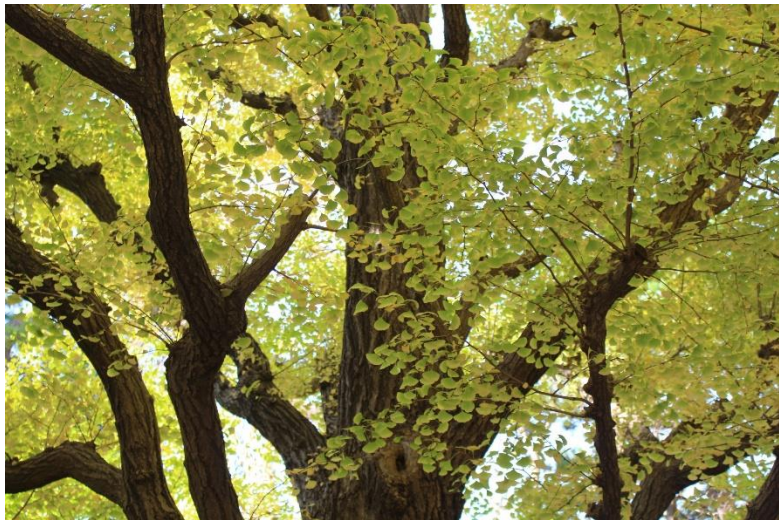
並木 A 列 青山口から絵画館方 向 左手より1列目	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-11 毎木調査番号 29	23.0	283	10.0	d 梢・樹幹枯損

先端部が枯損してしまったイチョウ。今後、慎重な維持管理対策が必要

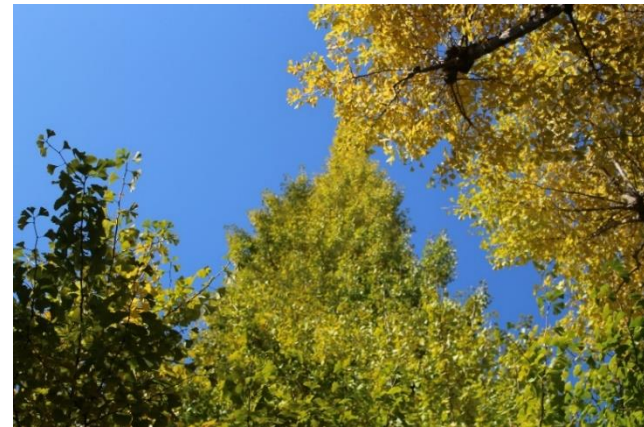
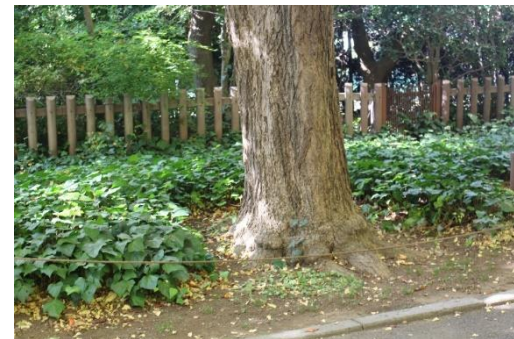
撮影 2022年 11月11日



並木 A 列 (青山口から絵画館 方向 左手より)	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-12 毎木調査番号 30	23.0	269	10.0	a+ 健全



- ・ 樹形：良好
- ・ 樹勢：良好
- ・ 先端部：良好
- ・ 黄葉と緑の葉が混在



並木 A 列 (青山口から絵画館 方向 左手より)	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-13 毎木調査番号 31	23.0	263	10.0	a- 健全



- ・ 樹形：良好
- ・ 樹勢：良好。
- ・ 枝・幹・枝葉の密度：良好であるが、葉がやや小さい



並木 A 列目 (青山口から絵画館 方向 左手より)	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-14 毎木調査番号 32	23.0	246	10.0	a 健全



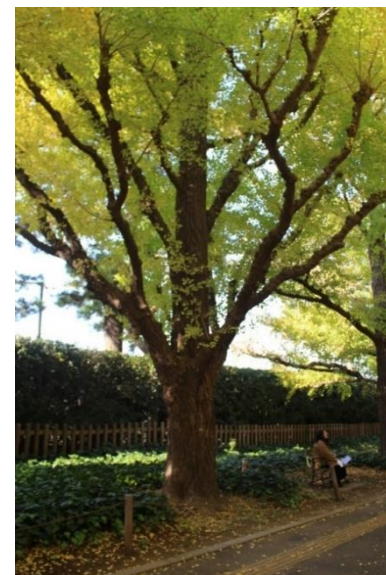
- ・ 樹形：良好
- ・ 樹勢：良好
- ・ 先端部：良好



並木 A 列目 (青山口から絵画館 方向 左手より)	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-15 毎木調査番号 33	23.0	231	10.0	a+ 健全



- 樹形：良好
- 樹勢：良好。
- 緑の葉、上まで。
- 枝・幹・枝葉の密度：良好。
- 先端部：良好



並木 A 列目 (青山口から絵画館 方向 左手より)	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-16 毎木調査番号 34	23.0	228	10.0	C 要注意



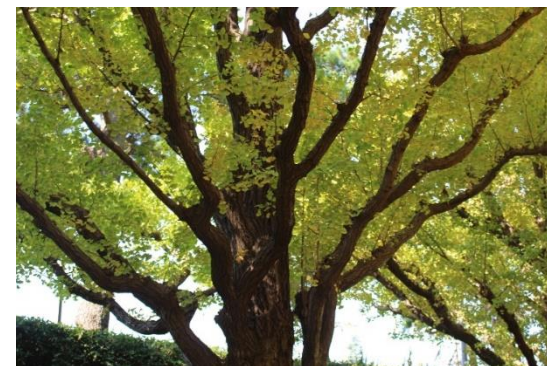
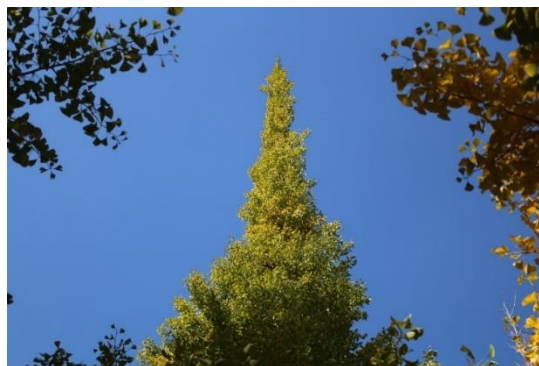
- ・ 枝・葉が茶色に、枯れ始めている。
- ・ A-11と同じ現況になる可能性がある。
- ・ しかし、地上部が固められていないため、銀杏本来の美しい樹形を保っている。
- ・ 先端部は良好に生育しており、枝葉の伸長も良好、根元も保護されている。現在は 風通しがよいが、今後の環境の変化がどのような影響を与えるかについては、課題である。



並木 A 列目 (青山口から絵画館 方向 左手より)	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-17 毎木調査番号 35	23.0	212	10.0	C 要注意



- ・ 樹木の中腹部の枝先が茶褐色になっている。
- ・ 枝への水分供給量が減少していることに起因していると考えられる。



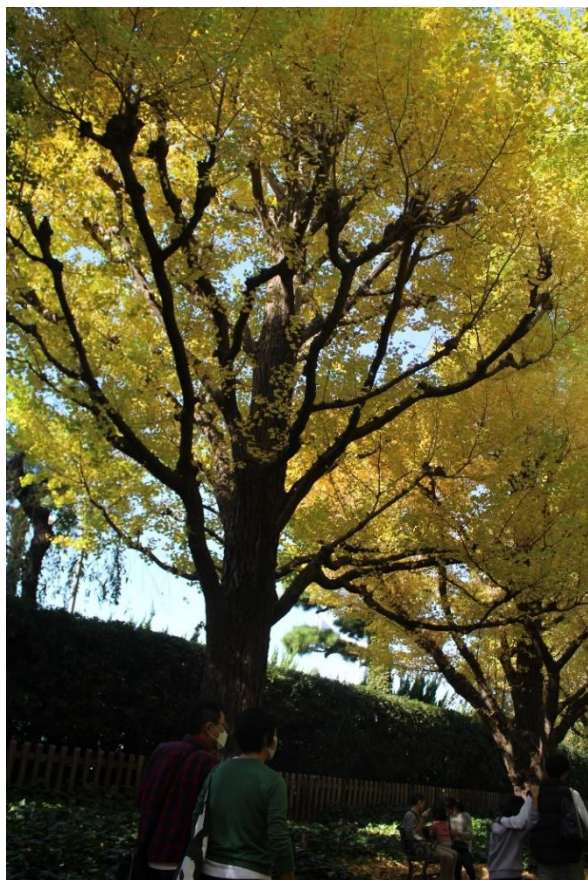
並木 A 列目 (青山口から絵画館 方向 左手より)	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-18 毎木調査番号 36	23.0	270	10.0	C 要注意



- A-11と同様の現象が生じている。
- 2022年は、空梅雨で、枝が成長する時期に、水分が担保されなかった。
- 温暖化の影響が、ここにも現れていると考えられる。
- 銀杏は、恐竜時代からの「生きている化石」と言われるが、ストレスに対しては、個体差がある。



並木 A 列目 (青山口から絵画館 方向 左手より)	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-19 毎木調査番号 37	23.0	250	10.0	a- 健全



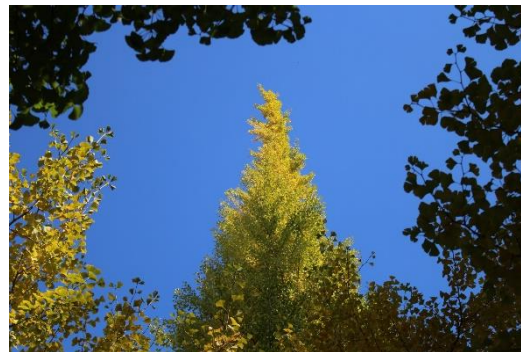
- ・ 樹形：良好
- ・ 樹勢：良好
- ・ 枝・幹・枝葉の密度：良好
- ・ 現在（2022年11月3日）、黄葉が、すすんでいる。同一環境下における黄葉の相違は、外的ストレスと樹木固有の個性の双方による。
- ・ 先端部のやや下の部分に茶褐色の部位があり、成長にストレスが生じている兆候がみられる。



並木 A 列目 (青山口から絵画館 方向 左手より)	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-20 毎木調査番号 38	24.0	241	10.0	C 要注意



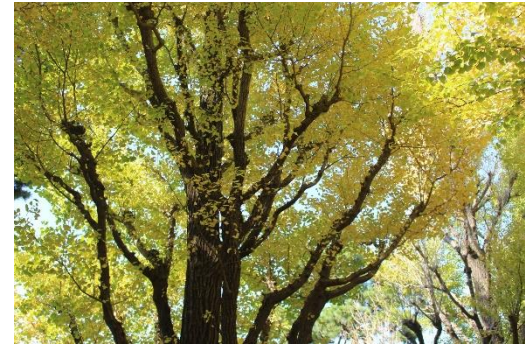
- ・ 樹形：良好 下の葉が小さい。
- ・ 樹幹の下枝の、伸長量が少ない。
- ・ 端枝が多い。正常な枝が延びていない。
- ・ 葉が小さい
- ・ 下が黄葉、上が緑。
- ・ アンバランスな状況。



並木 A 列目 (青山口から絵画館 方向 左手より)	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-21 毎木調査番号 39	24.0	209	10.0	a 健全



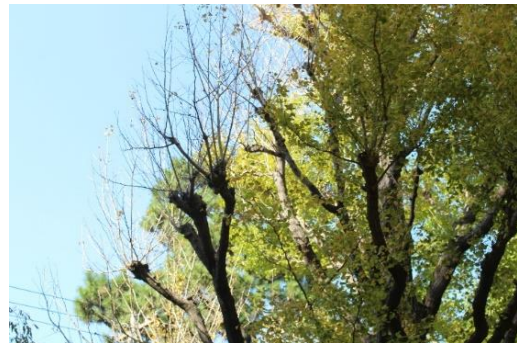
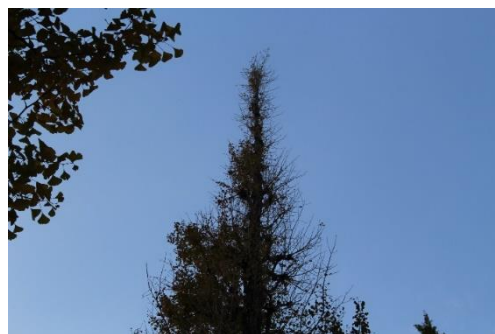
- ・ 樹形：良好
- ・ 樹勢：良好
- ・ 先端部：良好
- ・ 上にのびるタイプの銀杏



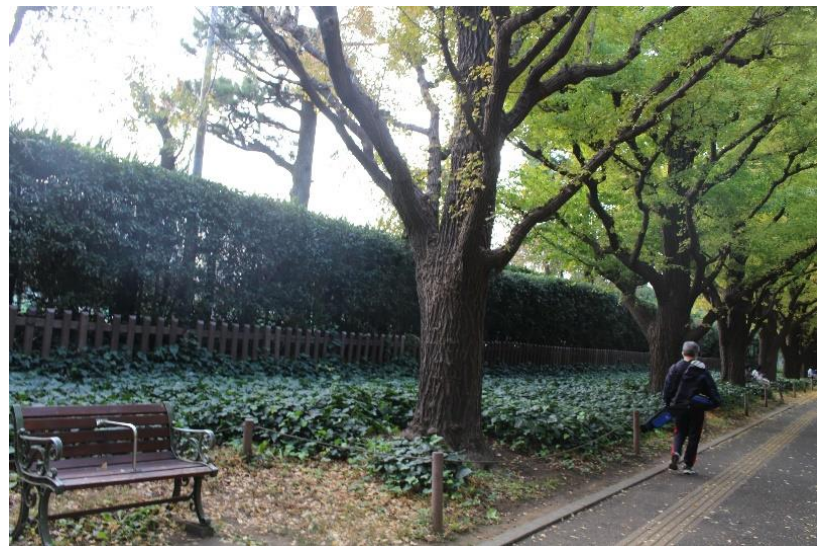
並木 A 列目 (青山口から絵画館 方向 左手より)	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-2 2 毎木調査番号 40	24.0	215	10.0	C- 要注意



- 2022年10月28日に公表された事業者の毎木調査では、「A」ランクとなっている。調査日は、2018年12月～2019年1月であり、更新されていない。大きな変化が生じている。
- 先端部は、枯損。
- 褐色に変化しているのは、枝の水分量の減少に起因する。
- 剪定が、ゴールが多く、樹形が維持されていない。
- 外野スタンドが立ち上がるエリアであり、環境が激変する。
- 地下水の遮断、日陰、風通しなど、根系のみの調査では不十分であり、
- 根・幹・枝葉・先端部の総合的診断と対策が必要である。



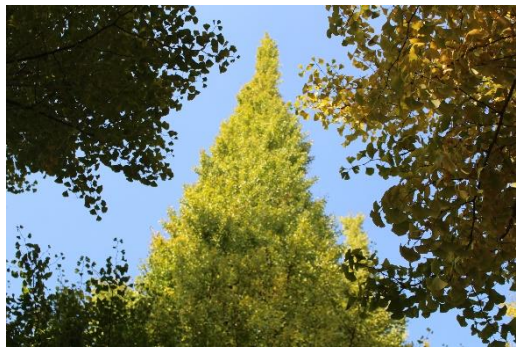
並木 A 列目 (青山口から絵画館 方向 左手より)	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-22 毎木調査番号 40	24.0	215	10.0	C- 要注意



並木 A 列目 (青山口から絵画館 方向 左手より)	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-23 毎木調査番号 41	24.0	261	10.0	a 健全



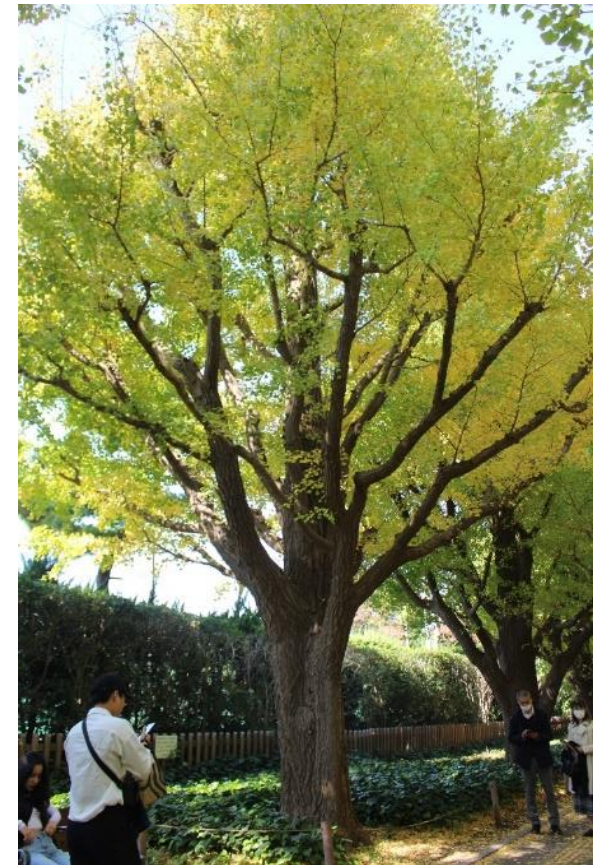
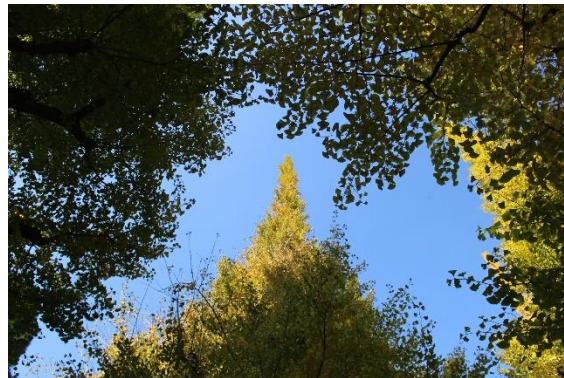
- ・ 樹形：良好
- ・ 樹勢：良好
- ・ 枝・幹・枝葉の密度：良好
- ・ 先端部：良好



並木 A 列目 (青山口から絵画館 方向 左手より)	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-24 毎木調査番号 42	24.0	250	10.0	a 健全



- ・ 枝先、南東側の枝。枯損。
- ・ 樹形：良好
- ・ 上を向くタイプのイチョウ



並木 A 列目 (青山口から絵画館 方向 左手より)	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-25 毎木調査番号 43	24.0	258	10.0	a+ 健全



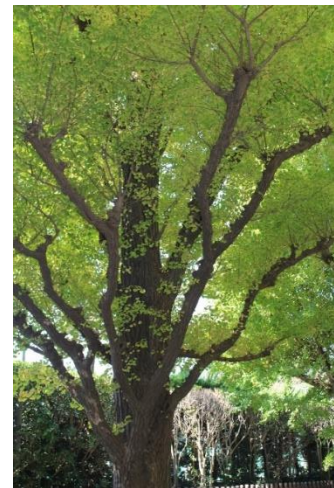
- ・ 樹形：良好
- ・ 樹勢：良好
- ・ 先端部：良好
- ・ 切り口がゴールになっている。



並木 A 列目 (青山口から絵画館 方向 左手より)	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-26 毎木調査番号 44	24.0	290	10.0	a+ 健全



- ・ 樹形：良好
- ・ 樹勢：良好
- ・ 先端部：良好
- ・ 枝・幹・枝葉の密度：良好



並木 A 列目 (青山口から絵画館 方向 左手より)	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-27 毎木調査番号 45	24.0	236	10.0	a+ 健全



- ・ 樹形：下枝伸びが悪
い
が良好
- ・ 樹勢：良好
- ・ 枝・幹・枝葉の密
度：良好
- ・ 先端部は良好に生育
しており、枝葉の伸
長も良好、根元も保
護されている。今後
の環境の変化がどの
ような影響を与える
かについては、課題
である。



並木 A 列目 (青山口から絵画館 方向 左手より)	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-28 毎木調査番号 46	24.0	245	10.0	a+ 健全



- ・ 樹形：良好
- ・ 樹勢：良好
- ・ 枝・幹・枝葉の密度：良好
- ・ 先端部は良好に生育しており、枝葉の伸長も良好、根元も保護されている。今後の環境の変化がどのような影響を与えるかについては、課題である。



並木 A 列目 (青山口から絵画館 方向 左手より)	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-29 毎木調査番号 47	24.0	248	10.0	a+ 健全



- ・ 樹形：良好
- ・ 樹勢：良好。光合成がしっかり行われている。活力が旺盛。
- ・ 「乳」、大きくなる
- ・ 先端部分：良好



並木 A 列目 (青山口から絵画館 方向 左手より)	樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張り (m)	評価
A-3 0 毎木調査番号 48	24.0	243	10.0	a+ 健全



- 並木道の一番端のイチヨウ。三方向に空間がある
- 樹形：良好
- 樹勢：良好。
- 枝・幹・枝葉の密度：良好。
- 先端部は良好に生育しており、枝葉の伸長も良好、根元も保護されている。今後の環境の変化がどのような影響を与えるかについては、課題である。

